EPS湿式外断熱システム
YBウォール工法

外断熱

株式会社ヤスハラ

EPS湿式外断熱システム

YBウォール工法

低価格化のために材料費と施工性を見直したEPS湿式外断熱工法です。

YBウォール工法は、EPS断熱材を接着剤で躯体に固定し、耐アルカリガラスメッシュを伏せ込んだ特殊モルタルと、仕上材で構成された湿式外断熱工法です。
躯体を断熱材で包み込むため、コンクリートの蓄熱効果により温度が安定し、冷暖房コストを低減する省エネ効果を発揮すると共に快適な住環境を創造します。
また、コンクリートの熱収縮を低減し、CO_2 の影響も受けにくく中性化防止に繋がり、建物の長寿命化が実現します。

低　価　格

YBウォール工法は材料費と施工性のコストを根底から見直すことで低価格化を図り、

施　工　性

躯体とEPS断熱材の接着にウレタン接着剤（PU010）を採用することで、工期を大幅に短縮出来るようにしました。

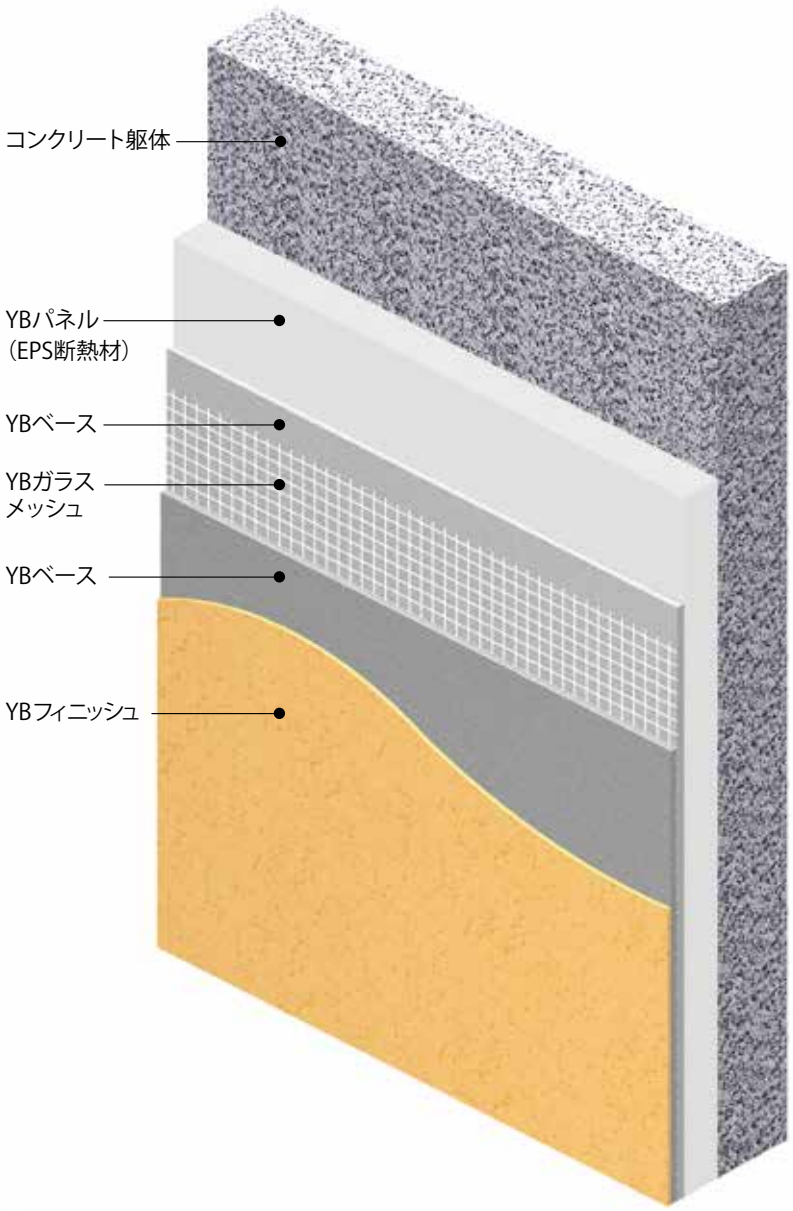
意　匠　性

多彩な仕上バリエーションを実現しました。YBフィニッシュ（専用仕上材）をコテ塗することで、高級感のある仕上が可能になりました。また、吹付仕上など様々なパターンにも対応できるオプション設定があります。

安　全　性

EPS断熱材は、火災時の安全性を不安視されることがあります。火災からの安全性を向上させるため、不燃性断熱材を開口廻りに設置する「延焼防止帯」をオプションに

断面図



主構成材料

名称	仕様	備考
ウレタン接着剤　PU010	750mL/ 本　12 本入	YB パネル用接着剤
YB パネル	厚み 40~100 ㎜ ×600×900	EPS 断熱材
YB ベース	21kg/ 袋＋液体樹脂	下地モルタル
YB ガラスメッシュ	幅 1m×50m/ 巻	亀裂防止
YB フィニッシュ	20 kg / 缶	左官仕上塗材

※断熱材の厚みは 10 ㎜単位で選定頂けます。
　それ以外の厚みについては各営業担当者までお問合せください。

副資材

名称	仕様	備考
コーナー定木　3K	20×20×1,820 ㎜	出隅部の補強
目地材（両面のり付き）	10×5×1,000 ㎜ 100 本入り	YB パネル上目地部
断熱目地材	現場にて加工	目地バックアップ材

施工手順（概略）

❶スターター取り付け

施工範囲最下部に墨出しをし、スターターを取り付けます。

❷YB パネル接着剤の塗布

YB パネルの背面にウレタン接着剤を塗布します。

❸YB パネルの取り付け

ウレタン接着剤を塗布した YB パネルを躯体に圧着します。
YB パネルはチドリ貼りとします。

❹YB ベース塗り

スターターを取り外し、YB ベースを混練し、2㎜程度で断熱材面に塗布します。

❺YB ガラスメッシュの伏せ込み

下塗りが乾かないうちに YB ガラスメッシュを伏せ込み、メッシュが隠れる程度に押さえます。

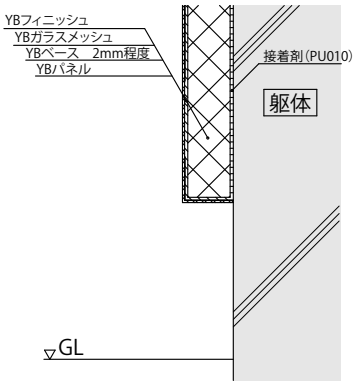
❻養生および仕上塗装

YB ベースが乾くまで数日間養生します。乾燥を確認し、仕上塗装をします。

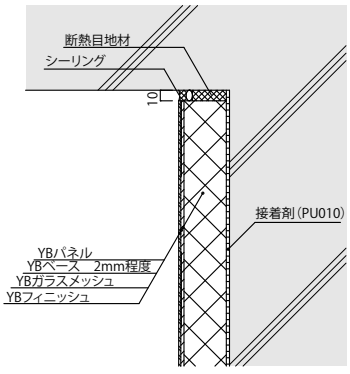
養生について YB ベースが乾燥するまで数日間の養生が必要です。
●冬季 1週間以上 ●夏季 4日以上

主要部位の納まり詳細図

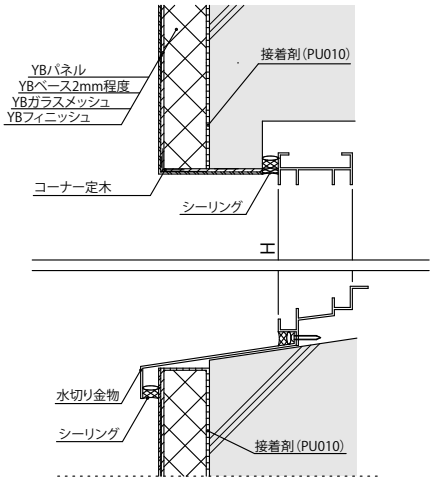
基礎廻り詳細図（1）



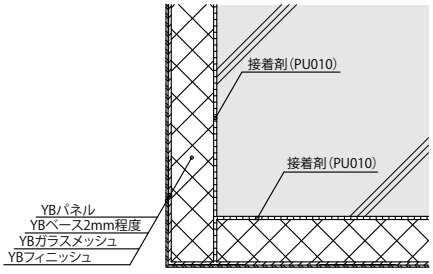
軒下部詳細図



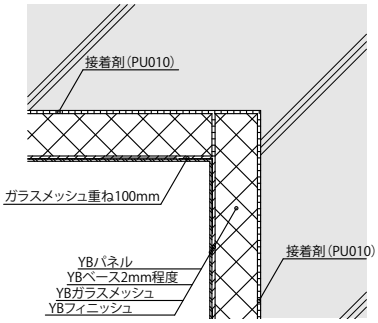
サッシ廻り部縦断面詳細図（1）



出隅部詳細図



入り隅部詳細図



主要部材の性能表

品　　名		下地モルタル：YB ベース	
標準使用量(調合割合)		粉体：混和液：水=21：1.8：3.8(質量比)	
試験項目		試験結果	判定基準※1
接着強さ N/㎟ (kgf/㎠)	標準時2週 (2週乾燥)	2.9(29.6)	1.0(10.2)以上
	湿潤時2週 (2週乾燥2日湿潤)	2.27(23.2)※2	0.7(7.1)以上※2
	温冷繰り返し 10サイクル後	複層塗材との耐久性 1.89(19.3)	複層塗材との耐久性 1.0(10.2)以上
	温冷繰り返し10ｻｲｸﾙ後 (2日湿潤)	――	――
長さ変化率　(収縮)　%		――	――
曲げ強さ　N/㎟(kgf/㎠)		――	――
耐ひび割れ性		発生無し	ひび割れが無いこと
吸水量　g		0.23	1.0 以下
透湿率　ng/m·s·Pa		2.4	JIS A 1324(カップ法)

注)数値は試験値であり、保証値ではありません。
※1　YBベースはJIS A 6916(C-2)の試験基準による。
※2　低温養生(3±2℃で材齢28日まで養生)

品　名	YB パネル(EPS 断熱材)	
寸法(㎜)	幅×長さ=600×900(mm)	
試験項目	試験結果 (評価基準)	試験方法
密度(kg / ㎥)	15 以上	JIS A 9521
熱伝導率 (W/mK)	0.038 以下	JIS A 9521
圧縮強度 (N/㎠) (10%歪)	5 以上	JIS A 9521
曲げ強度 (N/㎠)	10 以上	JIS A 9521
透湿係数 ng/㎡·s·Pa	(厚さ 25mm の場合) 290 以下	JIS A 1324 (カップ法)

注1)YBパネルはJIS A 9521規格適合品ではありません。
注2)YBパネルはビーズ法ポリスチレンフォーム保温板3号相当の断熱性能を有しています。

YB パネルと PU010 および YB ベースの接着性能

品　　名	試験結果(N/㎠)	破断箇所	試験方法
YB パネルと PU010	22.2	YB パネル	平面引張試験
YB パネルと YB ベース	24.5	YB パネル	平面引張試験

YB ウォールの耐衝撃性能

高　さ	結　果	試験方法
30 ㎝	合　格	JIS A 6916(C-1) 砂上落球衝撃試験

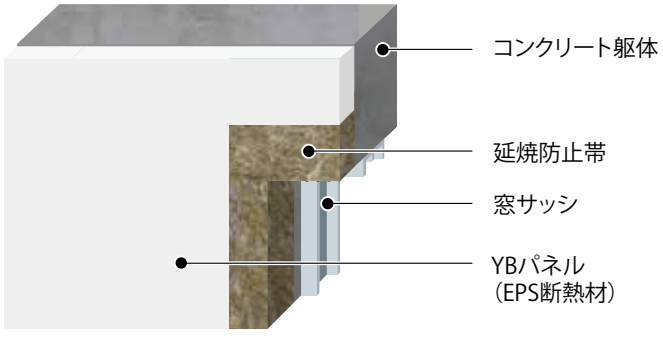
※ 試験方法は、塗装仕上仕様によりJIS A 6916(C-1)を採用した。

オプション「延焼防止帯」

不燃性断熱材を開口廻りに設置する「延焼防止帯」

建物内で火災が発生した場合、火災は開口部から外壁に沿って上層階へと伝わっていきます。
不燃性断熱材を開口廻りに設置することで、上層階へ昇っていこうとする火災の延焼を防止し、安全性を向上させることができます。

※延焼防止帯の設置に関しては、各営業担当者までお問い合わせください。



建材の総合商社
ヤブ原

この商品についての問い合わせ先　TEL：03-3552-4318
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-14-2 東八重洲シティービル3F　FAX 03-3553-2045
https://www.yabuhara.co.jp/　✉ danwall@yabuhara.co.jp

代理店